

令和5年度

第40回 南山城村社会福祉大会
第30回 南山城村ボランティア大会

式典・映画「とんび」上映会



重松 清 永遠のベストセラー、親子の絆を描く感涙の名作、待望の初映画化

日時 令和5年 11月25日(土)

13:00~16:00 (開場 12:30)

場所 南山城村文化会館 (やまなみホール)

※ 会場までの交通手段が必要な方がいらっしゃいましたら
社協までお問い合わせください。

第1部 13:00~ 式典 社会福祉事業功労者表彰

第2部 13:40~ 記念映画上映

問い合わせ 南山城村社会福祉協議会

電話：93-1201 / FAX：93-1211

主催：南山城村社会福祉協議会、同ボランティアバンク運営委員会
後援：南山城村

入場無料
申込不要

みんなの広場（研修室・ホワイエ内）



- **いづみ福祉会：茶処ラスク・茶処クッキーの販売**
- **オレンジロードつなげ隊：「血管年齢測定」の体験**
住み慣れた地域で共に暮らし続けられる地域を目指して、認知症の正しい理解と支援を推進するため活動中。
- **パネル展示：地域福祉活動・デイサービス活動の紹介**
- **作品展示：デイサービス利用者様の作品展示**

デイサービスマスコット
キャラクター「でいこちゃん」との
記念撮影も出来ます！



〈来場者プレゼント〉

ボランティアバンク運営委員さん
手作りの**オリジナルのゴム**

〈映画「とんび」 あらすじ〉

直木賞作家・重松清のベストセラー小説を、阿部寛と北村匠海の共演で実写映画化。「糸」「護られなかった者たちへ」の瀬々敬久監督がメガホンを取り、幾度途切れても必ずつながる親子の絆を描き出す。昭和 37 年、瀬戸内海に面した備後市。運送業者のヤスは愛妻の妊娠に嬉しさを隠しきれず、姉貴分のたえ子や幼なじみの照雲に茶化される日々を過ごしていた。幼い頃に両親と離別したヤスにとって、自分の家庭を築くことはこの上ない幸せだった。やがて息子のアキラが誕生し、周囲は「とんびが鷹を生んだ」と騒ぎ立てる。ところがそんな矢先、妻が事故で他界してしまい、父子 2 人の生活が始まる。親の愛を知らぬまま父になったヤスは仲間たちに支えられながら、不器用にも息子を愛し育て続ける。そしてある日、誰も語ろうとしない母の死の真相を知りたがるアキラに、ヤスは大きな嘘をつく。

2022 年製作 / 139 分 / G / 日本

配給：KADOKAWA

劇場公開日：2022 年 4 月 8 日

©2022『とんび』製作委員会



赤い羽根共同募金



この事業は赤い羽根共同募金配分金事業です